

## 1. 変化の態様が一意匠として認められる例

- |   |                 |              |
|---|-----------------|--------------|
| 1 | 意匠登録第 1434670 号 | デジタルカメラ      |
| 2 | 意匠登録第 1440500 号 | デジタルカメラ      |
| 3 | 意匠登録第 1441384 号 | 電子計算機用データ表示機 |
| 4 | 意匠登録第 1450488 号 | 携帯端末機        |

【登録番号】 意匠登録第 1434670 号

【出願日(出願基準日)】 2011.09.20

【意匠分類】 J3-231 W

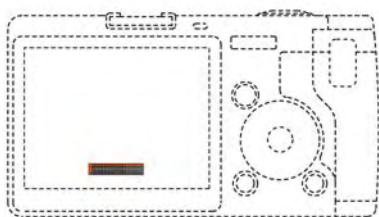
【意匠に係る物品】 デジタルカメラ

【意匠に係る物品の説明】 本物品は、カメラの前後左右の傾きを感知する水準器機能を有するデジタルカメラである。表示部に表された図形は、カメラの傾きを確認するための水準器表示である。水平の基準線(色線)の位置又は形状の変化で前後の傾きを示し、垂直の基準線(色線)の位置又は形状の変化で左右の傾きを示す。表示部拡大図1から表示部拡大図3は、カメラの傾きによる画像の変化を表したものである。表示部拡大図1は前・右に大きく傾いた状態を示す。表示部拡大図2は、僅かに前・右に傾いた状態を示す。表示部拡大図3は、前後・左右とも水平であることを示す。なお、参考表示部拡大図1は、前後は水平で僅かに右に傾いていることを示す。参考表示部拡大図2は、僅かに前に傾き左右は水平であることを示す。

【意匠の説明】 実線及び色彩(黒色の背景を含む)で表した矩形部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。黒色で示した背景は半透明であり、水準器表示の下側の表示(ライブビュー画像等)を透過する。背面図、右側面図、底面図は、意匠登録を受けようとする部分が表れないため省略する。

【部分意匠】

【正面図】



【表示部拡大図1】



【表示部拡大図2】



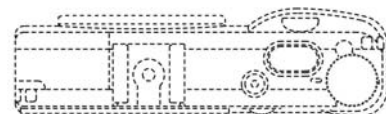
【表示部拡大図3】



【左側面図】



【平面図】



【参考表示部拡大図1】



【参考表示部拡大図2】



【登録番号】 意匠登録第 1440500 号

【出願日(出願基準日)】 2011.12.26

【意匠分類】 J3-231 W

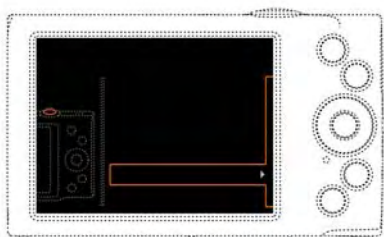
【意匠に係る物品】 デジタルカメラ

【意匠に係る物品の説明】 本物品は、操作ガイド機能を有するデジタルカメラである。本物品の正面図表示部に表れる画像中、画面左側に本体操作部の画像を表して選択した操作箇所をオレンジ色で示し、右側にオレンジ色の直線枠で、当該操作部に割り当てられた機能の説明を表示する。当該オレンジ色直線枠の左側に、次画面四角枠の右端を表して次画面への連続を示唆し、白の三角の矢印で示す方向に本体十字キーを押下することで、次画面へ展開して、選択した機能説明の関連情報を表示する。関連情報画面のオレンジの直線枠右側に開口部を表して前画面との連続を示唆する。

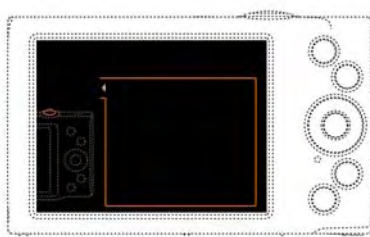
【意匠の説明】 図中、点線で表された部分以外の部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。

【部分意匠】

【正面図】



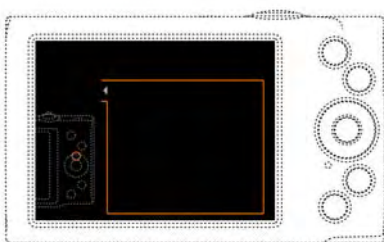
【変化の状態を示す正面図1】



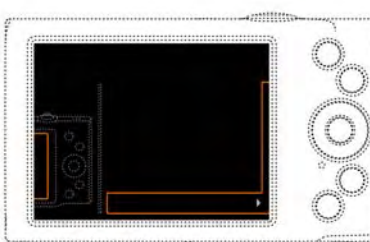
【変化の状態を示す正面図2】



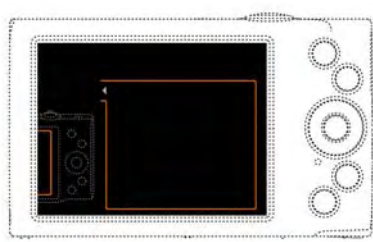
【変化の状態を示す正面図3】



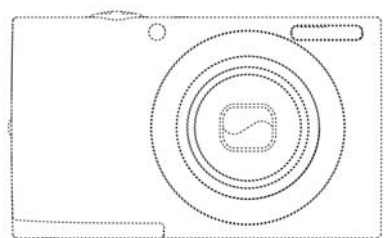
【変化の状態を示す正面図4】



【変化の状態を示す正面図5】



【背面図】



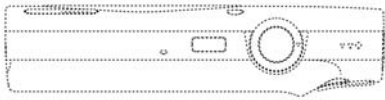
【左側面図】



【右側面図】



【平面図】



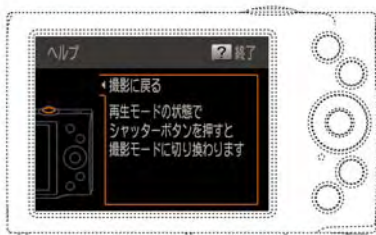
【底面図】



【使用状態の参考正面図】



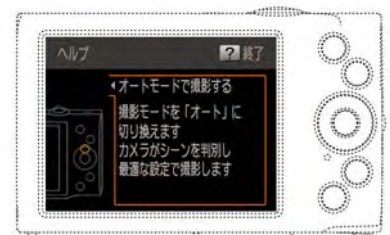
【使用状態の変化の状態を示す参考正面図1】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図2】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図3】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図4】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図5】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図6】



【使用状態の変化の状態を示す参考正面図7】



【登録番号】

意匠登録第 1441384 号

【出願日(出願基準日)】

2011.09.22

【意匠分類】

H7-6242 W

【意匠に係る物品】

電子計算機用データ表示機

【意匠に係る物品の説明】

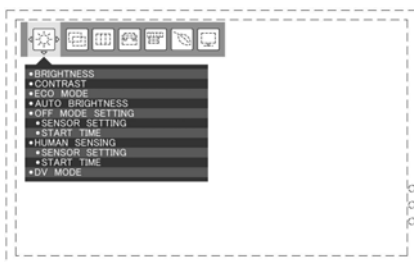
本物品は電子計算機用データ表示機であって、別体の電子計算機と接続され、当該電子計算機からの画像データを表示するものである。「正面図」乃至「変化後を示す正面図17」に表した画像は、本物品の画像データ表示機能を発揮できる状態にするための、各種調整・設定用のメニュー画面である。当該メニュー画面によって、明るさ、コントラスト、カラー及び画質等の各種調整、節電モード、人感センサ及びオフタイマー等の各種設定を行うことが可能である。画面の操作は、本物品の枠体に配されたボタン(正面図中破線で表れた部分)によって行う。「正面図」は、横長形状図形中に各種アイコンが配された第1階層と、第1階層の下方左側の略矩形形状図形内に上段から「BRIGHTNESS」、「CONTRAST」、「ECO MODE」等の項目が配された第2階層とで構成されている。「正面図」に示すように、第1階層において左端のアイコンが選択された場合には、当該アイコンの周囲の色彩が変化するとともに、アイコンの左右及び下方に計3つの小さな三角図形が現れる。また、第2階層で「BRIGHTNESS」が選択されると、「変化後を示す正面図1」に示すように、「BRIGHTNESS」の周囲の色彩が帯状に変化し、右端近傍の上下に2つの小さな三角図形が現れると同時に第3階層が出現する。そして、第3階層によって「BRIGHTNESS」に関する詳細設定が可能になる。「BRIGHTNESS」から「DV MODE」までを帯状のラインと2つの小さな三角図形が上下動することによって、第2階層中のどの項目が選択されているのかを示し、各項目毎の第3階層がそれぞれ現れる。「変化後を示す正面図12」乃至「変化後を示す正面図17」は、第1階層において異なるアイコンを選択した場合の変化を示す図面である。

【意匠の説明】

実線で表した部分は、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。「右側面図」は「左側面図」と、「底面図」は「平面図」と同一にあらわれるため省略する。

【部分意匠】

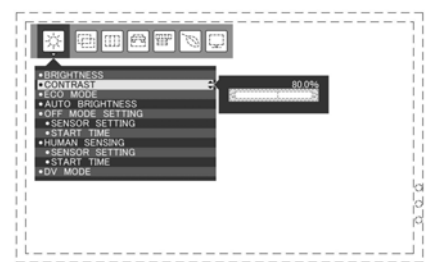
【正面図】



【変化後を示す正面図1】



【変化後を示す正面図2】



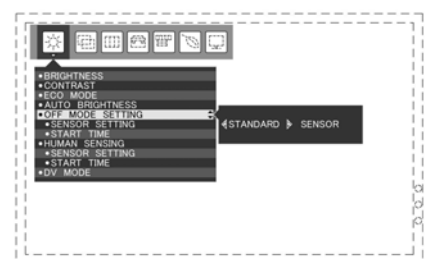
【変化後を示す正面図3】



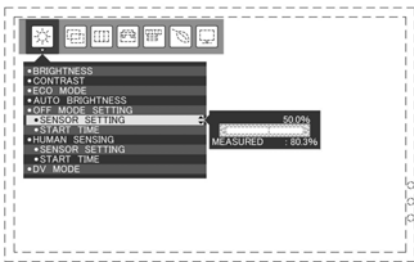
【変化後を示す正面図4】



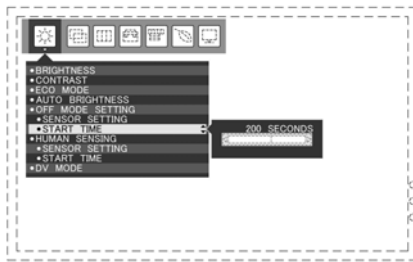
【変化後を示す正面図5】



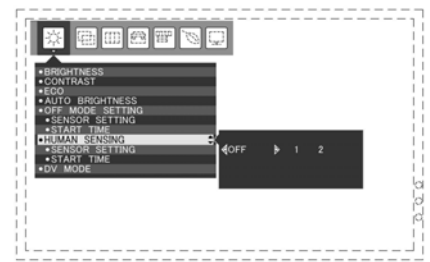
【変化後を示す正面図6】



【変化後を示す正面図7】



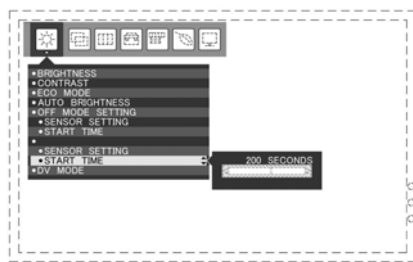
【変化後を示す正面図8】



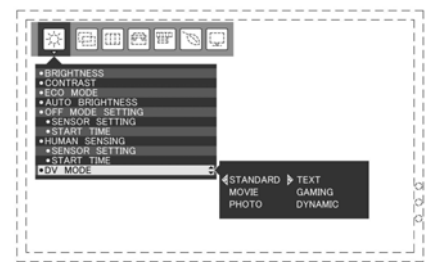
【変化後を示す正面図9】



【変化後を示す正面図10】



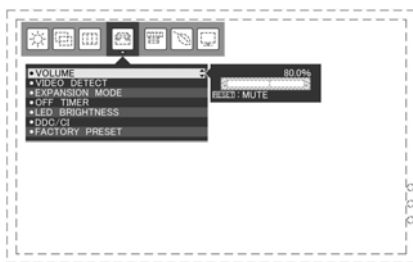
【変化後を示す正面図11】



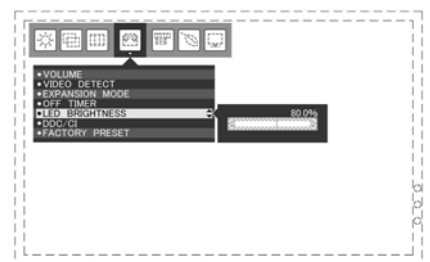
【変化後を示す正面図12】



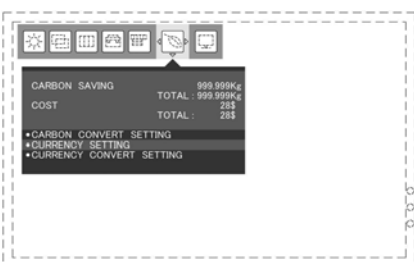
【変化後を示す正面図13】



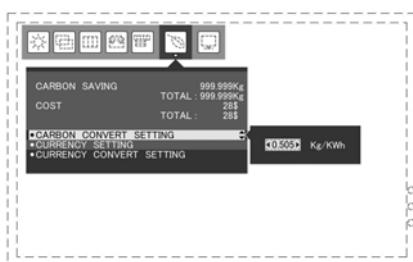
【変化後を示す正面図14】



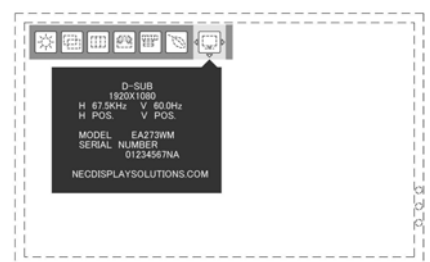
【変化後を示す正面図15】



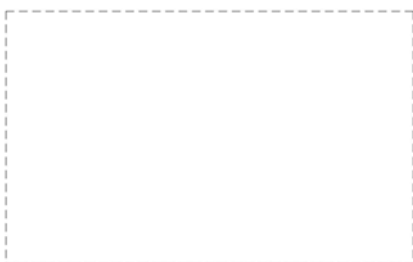
【変化後を示す正面図16】



【変化後を示す正面図17】



【背面図】



【左側面図】



【平面図】





【登録番号】 意匠登録第 1450488 号

【出願日(出願基準日)】 2011.09.22

【意匠分類】 H7-725 W

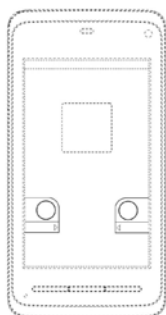
【意匠に係る物品】 携帯端末機

【意匠に係る物品の説明】 本物品の表示画面は、通話機能を発揮するために行われる操作に用いられる画面である。

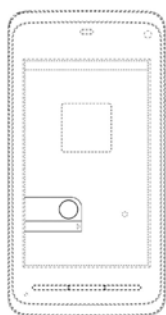
【意匠の説明】 実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。一点鎖線は、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分とその他の部分の境界のみを示す線である。

【部分意匠】

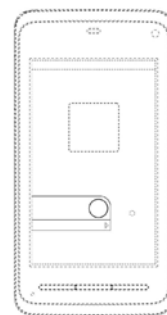
【正面図】



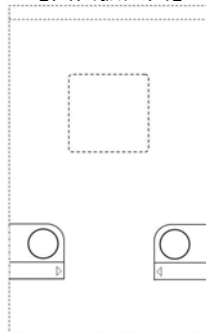
【変化の状態を示す正面図1】



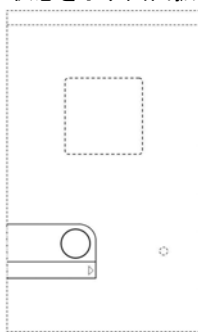
【変化の状態を示す正面図2】



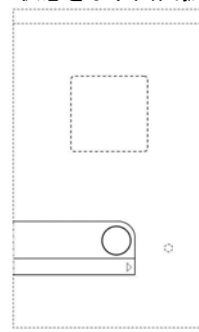
【画面拡大図】



【変化の状態を示す画面拡大図1】



【変化の状態を示す画面拡大図2】



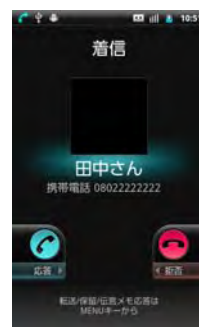
【右側面図】



【平面図】



【参考画面拡大図1】



【参考画面拡大図2】

